

## 「働き方の未来 2035：一人ひとりが輝くために」懇談会

### 開催要綱

#### （開催趣旨）

第 1 条 グローバル化や少子高齢化の急速な進行、IoT や AI 等の技術革新の進展により、産業構造・就業構造や経済社会システムの大きな変化が予想される中で、個人の価値観の多様化が進んでいる。こうした中、女性も男性も、お年寄りも若者も、一度失敗を経験した方も、障害や難病のある方も、すべての方が能力を最大限に発揮し誰もが活躍できる社会を実現し、個人の豊かさや幸せを向上させる必要がある。同時に、生産性・企業価値の向上を通じた持続的で豊かな経済成長を可能とすることが求められている。

そのためには、2035 年を見据え、一人ひとりの事情に応じた多様な働き方が可能となるような社会への変革を目指し、これまでの延長線上にない検討が必要である。

上記の検討を行うため、「働き方の未来 2035：一人ひとりが輝くために」懇談会（以下「懇談会」という。）を開催する。

#### （組織）

第 2 条 懇談会のメンバーは、有識者のうちから、厚生労働大臣が別紙のとおり参集する。

- 2 懇談会には、座長を置き、座長は、メンバーのうちから厚生労働大臣が指名する。
- 3 懇談会には、別紙のとおりアドバイザーを置き、懇談会の議論を適宜報告して意見を求める。

#### （運営・その他）

第 3 条 議事は原則として公開とする。

- 2 この規程に定めるもののほか、懇談会の運営に関し必要な事項は、座長が別に定める。

#### （事務局）

第 4 条 懇談会に事務局を置く。

- 2 事務局長及び事務局次長は、メンバーのうちから厚生労働大臣が指名する。
- 3 懇談会の庶務は、政策統括官付労働政策担当参事官室において処理する。

#### 附 則

この規程は、平成 28 年 1 月 28 日から施行する。

## 「働き方の未来 2035：一人ひとりが輝くために」懇談会

## メンバー・アドバイザー名簿

(五十音順、敬称略)

## &lt;メンバー&gt;

氏名	現職
青野慶久	サイボウズ株式会社代表取締役社長
磯山友幸	経済ジャーナリスト
浦野邦子	株式会社小松製作所執行役員人事部長
大内伸哉	神戸大学大学院法学研究科教授
金丸恭文	フューチャーアーキテクト株式会社代表取締役会長
小林庸平	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 副主任研究員
小林りん	学校法人インターナショナルスクール・オブ・アジア軽井沢代表理事
富山和彦	株式会社経営共創基盤 代表取締役CEO
中野円佳	ジャーナリスト/株式会社チェンジウェーブ ダイバーシティ&インクルージョンデザイナー
松尾豊	東京大学大学院工学系研究科特任准教授
御手洗瑞子	株式会社気仙沼ニッティング代表取締役社長
柳川範之	東京大学大学院経済学研究科教授
山内雅喜	ヤマトホールディングス株式会社代表取締役社長
山川隆一	東京大学大学院法学政治学研究科教授

## &lt;アドバイザー&gt;

氏名	現職
神津里季生	日本労働組合総連合会会長
榊原定征	日本経済団体連合会会長
樋口美雄	慶應義塾大学商学部教授
村木厚子	前厚生労働事務次官
八代尚宏	昭和女子大学グローバルビジネス学部特命教授